入札保証金免除申請書

年　　月　　日

佐賀県収支等命令者　　様

住所（所在地）

商号又は名称

代表者職氏名

令和７年度若手就業者等育成セミナー（若手就業者・経営者向け）業務委託に係る条件付一般競争入札に参加にあたり、下記契約の履行実績をもって、佐賀県財務規則第103条第３項第３号の規定による入札保証金の免除を受けたいので、添付書類を添えて申請します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 業務名 | 契約相手 | 契約期間 | 契約金額 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※履行実績提示数の上限は3件までとする。（いずれかが免除要件に該当する必要がある）

※契約内容及び適正に履行したことが確認できる資料（契約書、履行完了認定書等）を添付すること。

※同種、同規模は、建設業者向けのセミナー、講習会等で50名程度を受講者とするものとする。

※令和5年10月30日から令和7年10月29日の2年間に履行期限が到来した契約を対象とする。

＜参考＞　佐賀県財務規則

第103条　収支等命令者は、一般競争入札、指名競争入札及び競り売り(以下「競争」という。)を行うときは、競争に参加しようとする者に当該参加しようとする者が見積る契約金額の100分の5以上に相当する金額の入札保証金を納入させなければならない。ただし、単価により競争を行うものについては、競争の目的となる給付の種類、数量、期間等に応じて別の定めをすることができる。

2　 （略）

3　収支等命令者は、第1項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する者については、入札保証金の全部を免除し、又は一部を減額して競争に参加させることができる。

(1)　（略）

(2)　（略）

(3)　国、地方公共団体その他知事が別に定める団体※との間において、当該契約と同種かつ同規模の契約を締結し、これらのうち過去2年間に履行期限が到来した契約を適正に履行した実績を有しており、かつ、その者が当該契約を締結しないこととなるおそれがないと認められる者。

※知事が定める団体

(1) 独立行政法人通則法（平成 11 年法律第 103 号）第 2 条第1 項に規定する独立行政法人及び国立大学法人法（平成 15年法律第 112 号）第 2 条第 1 項に規定する国立大学法人

(2) 地方独立行政法人法（平成 15 年法律第 118 号）第 2 条第1 項に規定する地方独立行政法人

(3) 地方住宅供給公社、地方道路公社及び土地開発公社